



岡山市区づくり推進事業報告書
(地域活動部門)

令和 3 年 3 月 31 日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ
団体名
所在地
連絡先

ミツシマイケイショウカツドウジツコウイインカイ
御津獅子舞継承活動実行委員会

フリガナ
代表者役職・氏名

実施分野	(該当の分野を○で囲んでください。) ○ ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名	御津獅子舞継承活動
事業実施区域 (小学校区)	御津小学校区、五城小学校区、御津南小学校区
① 事業実施内容	※実施事業の概要(200字程度)をご記入ください。 ※事業実績を示す写真(事業内容ごとに2枚程度)、作成した報告書やチラシ等を添付してください。 アンケート等を行った場合は、集計結果を添付してください。また、新聞等で取り上げられた場合は、その写しを添付してください。 ・ 昨年に続き9月13日に「御津の獅子舞」シンポジウムを開催し、「今こそ獅子舞だ！高校生の考えるこれからの伝統文化継承」と題し講師を迎え、御津高校及び朝日塾中等教育学校の生徒にこれからの伝統文化の継承について発表をしてもらった。 ・ 10月10日に朝日塾中等教育学校生徒に獅子舞の指導を行った。 ・ コロナの影響で獅子舞演舞は中止し、御津高校生徒の提案図面を参考にして、生徒と共に獅子の大頭を作成した。作成にあたり、高校生の発想を加えながら材料を揃え、完成に近づけた。11月1日フェスタ当日、組み立てて安全対策を追加して、コロナ対策を生徒及び関係者と協議し、送風による換気と手袋によるの接触防止、参加者にはマスクの着用をお願いし、大頭をくぐり抜けてもらった。子供たちは恐る恐るくぐっていた。高校生たちの若い発想でフェスタで獅子舞を見る、触るだけでなく新しいシンボルとして、獅子頭をくぐり抜けるという体験を楽しんでもらった。
② 解決を目指した課題	・ 獅子舞継承活動（高校生への指導）。 ・ 地域の町内会・各種団体との連携及び保存会自体の強化のために、公民館祭り・獅子舞フェスタ、シンポジウムの開催。 ・ 継承活動のジリ貧、マンネリ化—今年度草生河瀬神社獅子舞保存会の獅子舞フェスタへの初参加を要請していたが新型コロナの影響でできなかった。 ・ 子供たちが獅子舞に興味を持ち、継続的に学べ参加できるような企画ということで、カルチャースクールやシンポジウムへの参加を呼びかけ、若い世代の意見を取り入れて獅子舞活動の見直しを検討していく。

③ 目的・目標の達成状況	ア 地域課題解決⇒解決を目指した課題の達成状況 イ 地域課題掘り起し⇒掘り起こしにより明らかになった課題等 ウ 地域計画づくり⇒作成された計画書 エ 地域課題解決型の地域組織づくり⇒目指した地域組織づくりの達成状況 オ その他⇒定めた目標の達成状況 など、掲げた目標とその達成状況を記載してください。また事業を実施したことで生まれた新たな効果などありましたらご記入ください。 ・ 若い世代の考える伝統文化の継承について、今年度は、昨年の「獅子舞と御津」に続き、「今こそ獅子舞だ！高校生の考えるこれからの伝統文化継承」というシンポジウムを開催し、獅子舞の必要性について講師による講演を聴き、高校生に伝統文化継承の問題点、課題について発表してもらった。 ・ 朝日塾中等教育学校との連携（演舞指導）については定着してきている。 ・ 他団体との交流、獅子舞の保存、継承を図るための各団体の活動の撮影、DVDの作成は新型コロナの影響のためできなかった。 ・ コロナ禍の中で、コロナから逃げない公民館祭り・獅子舞フェスタということで、規模を縮小し1日開催となりましたが、実施したこと自体に大きな意味があったと思います。実施するにあたり知恵を出し合い、工夫し、祭りの意義を再認識することはできた。特に、伝統文化に対する高校生など若い世代の考えや意見を取り入れた活動の第一歩となったと思います。
④ 企画等の工夫と情報公開	※実施にあたって工夫したこと、また住民への活動の周知広報の取組とその評価を記載してください。 ・ コロナ禍のため参加人数も少なめということで、各町内会長を通じてポスターを各地区の掲示板への貼付のみとした。 9/13御津の獅子舞シンポジウムについては、ポスターの掲示を始め参加に努力してもらった。 ・ 新型コロナ感染拡大防止のため、開催日を1日だけとし獅子舞の実演は取りやめたが、感染防止対策を徹底し、展示した獅子頭に実際に触れることのできる体験コーナーを設けた。 ・ 次世代の子供たちへの継承のため、公民館祭りやシンポジウムを通しての獅子舞体験、フィールドワークで始まった御津高校との連携など獅子舞に関われる機会を継続する。 ・ コロナ状況下の中で、獅子舞の一つの目的である疫病除けと次世代の子供たちへの獅子舞の継承、若い世代の意見を取り入れた活動という意味で、コロナ感染防止対策を行い、シンポジウム、獅子舞フェスタを開催したことは、これからの活動に大きく役立つと考えています。

⑤ 次年度計画	※次年度に引き継ぐ課題、今年度の実績を踏まえた次年度計画の概要をご記入ください。また次年度に引き継がず活動を完結する場合はその理由（課題が解決したからなど）をご記入ください。 今後も、御津中学校カルチャースクール、御津高校や朝日塾中等教育学校との連携を続けていきたいと考えています。また、御津地区には他にも獅子舞団体があり、その団体らにもフェスタその他のイベントにも参加してもらえよう声かけを続けていくよう努力していきますが、新型コロナウイルス終息を待たなければ活動の輪を広げていくのは難しい状況ですので、来年度は区づくり推進事業の申請を取りやめます。	
⑥ 事業実施者の評価・感想、審査会での助言及び意見を踏まえた改善	※事業を実施することを通じて持続可能な地域づくりを進めることができたか、持続可能な地域づくりを担う人づくりにつながったか、地域の課題解決力は高まっているか等、本事業についての自己評価をご記入ください。 - コロナ禍の中、1日の短縮開催となりましたが、関係者の努力により公民館祭り・獅子舞フェスタが開催できたことは大変よかったと思います。 - 疫病を追い払うという意味でも祭りという伝統文化を次世代に引き継ぐため、高校生の若い世代の人たちがシンポジウムに参加してくれ、大人世代も大変刺激になった。 - 獅子舞という貴重な文化を再認識し、次なる世代へ継承するためにシンポジウム等を開催しているが、災害の多い現在コミュニティづくりのベースに獅子舞を活用し、コロナを契機として新たな継承活動を考えていきたいと考えています。 - 御津高校、朝日塾中等教育学校生が、コロナ状況下でありながら、最大限できる活動をしている姿をみていると継承活動が、一步一步前進していると確信し、とても勇気づけられます。 ●事業決定時での審査会意見（区づくり推進事業審査会からの助言・意見の内容） ① コロナ禍の中、「こんな時だから」と工夫を凝らして課題解決に取り組む意欲を大いに感じます。獅子舞で災厄を追い払ってください。 ② 既に検討されていますが、新型コロナウイルス感染症に対しては、消毒液等物品の準備や参加者への注意喚起など、十分な対策を講じて事業を実施してください。	
○上記の助言及び意見を受けての事業への取り組み等 ① コロナ状況下での新たな継承活動の方法を模索していきます。また獅子舞の活動を見直し、若い世代の意見を取り入れた活動を可能にする方法を考えていきます。今回の9/13「今こそ獅子舞だ！高校生の考えるこれからの伝統文化継承」は、これからの活動の一つのヒントになったと思います。 ② コロナ感染防止のため、3密を避け、消毒の徹底、マスク・手袋の着用、換気を行う等の対策を施して注意して行います。	助言等の内容について、事業へ反映できましたか。 I できた ② II おおむねできた III 一部できなかった IV まったくできなかった V 改善意見がなかった	

⑧事業実施經過

※時系列に沿ってご記入ください。事業実施のための準備や打ち合わせ会合日などもご記下さい。

補助事業実施決定前の準備活動についてもございましたらご記入ください。

[illegible]

⑩ 収 支 決 算 書

◆ 収 入

単位：円

項目	予算額	決算額	備考
岡山市補助金	282,000	67,000	
負担金	282,000	67,210	
参加費			
寄付、他収入			
計	564,000	134,210	

◆ 支 出

単位：円

項目	予算額	決算額	内容(必ず記入してください)
①消耗品費	91,000	0	
②食糧費	18,000	0	
③印刷製本費	48,000	37,370	ポスター印刷代
④燃料費	0	2,480	ガソリン代
⑤光熱水費	0	0	
⑥通信運搬費	5,000	0	
⑦広告料	0	0	
⑧手数料	60,000	0	
⑨使用料・賃借料	0	0	
⑩原材料費	30,000	22,660	ベニヤ板外
⑪委託料	217,000	51,700	警備保障費
⑫工事請負費	40,000	0	
⑬報償費	30,000	10,000	講師謝礼
⑭保険料	10,000	10,000	賠償責任保険料
⑮旅費			
⑯その他	15,000		
計	564,000	134,210	